

2020 年度

一般社団法人内科系学会社会保険連合事業計画

1. 会議（理事会、運営委員会、社員総会、委員会）の開催

2. 診療領域別委員会（25 領域）の開催

3. 2022 年度診療報酬改定作業

(1) 2022 年度診療報酬改定提出書類

- ① 上記について医療技術評価分科会に提出される内容のもの（未収載および既収載）
- ② 上記以外で内保連から保険局医療課に提出するもの（基本診療料）
- ③ 薬剤の適用拡大等の厚労省医薬・生活衛生局 医薬品審査管理課扱いとなるもの

(2) スケジュール（案）

- ① 第一次提案書提出締切：2020 年 12 月 10 日
- ② 提案書最終提出締切：2021 年 4 月 22 日
- ③ 各委員会での最終調整締切：2021 年 5 月 31 日
- ④ 提案書を厚労省に提出：2021 年 6 月

(3) 内保連によるヒアリングの実施：2021 年 4 月

(4) 2022 年診療報酬改定書（冊子）の作成

4. 医療技術負荷度調査

担 当：高橋和久副理事長

委員会：医療技術負荷度調査委員会

内科系入院症例について実態調査を実施し、A～D ランクとなる疾患・病態の総合負荷を診断群分類 14 桁ベースで体系的に評価する。

5. 内保連・外保連意見交換会の開催

「基本診療料」等に係わる要望などについて継続的に意見交換会を行う。

6. 内保連・外保連合同 AI 診療検討委員会

「AI 診療」に係わる要望などについて意見交換会を行い、厚労省主催の AI 開発加速コンソーシアムにて提案等を行う。

7. 第21回三保連合同シンポジウムの開催（延期のため開催日は未定）

■内保連担当

- テーマ：これからの医療～AI、手術ロボット、遠隔医療～
- 演者：
 - 1) AIによる医療の変革：平澤 俊明（がん研究会有明病院 消化器内科）
 - 2) 診療におけるAIの活用ー病理診断ー：
佐々木 毅（東京大学大学院医学系研究科 次世代病理情報連携額講座）
 - 3) 在宅療養者にやさしい便秘アセスメントーAI技術を取り入れる：
真田 弘美（東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学兼 医学系研究科附属 グローバルナーシングリサーチセンター）
 - 4) 保険診療におけるロボット手術：
瀬戸 泰之（東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学）
- 総合討論：
司会：小林 弘祐（内保連理事長）
岩中 督（外保連会長）
山田 雅子（看保連代表理事）

一般社団法人内科系学会社会保険連合
2020年度収支予算書
(2020年4月1日～2021年3月31日)

収入の部

科目	当年度	前年度	増減	備考
会費収入	27,200,000	27,800,000	△ 600,000	1学会200,000円×136学会
受取利息	200	200	0	
前年繰越	21,872,446	35,479,599	△ 13,607,153	
収入合計	49,072,646	63,279,799	△ 14,207,153	

支出の部

科目	当年度	前年度	増減	備考
HP保守料	550,000	1,500,000	△ 950,000	
事務管理費	2,000,000	2,000,000	0	日本内科学会
委託費	21,000,000	22,550,000	△ 1,550,000	医療技術負荷度調査、派遣職員、会計業務、登記登録、Web会議 等
印刷費	6,500,000	14,500,000	△ 8,000,000	グリーンブック、内視鏡試案 等
会議費	5,000,000	4,000,000	1,000,000	理事会、運営委員会、社員総会、診療領域別委員会、三保連シンポジウム、専門委員会、合宿討議、Web会議 等
旅費交通費	3,000,000	1,000,000	2,000,000	
通信費	1,000,000	1,000,000	0	書籍送料 等
消耗品費	300,000	100,000	200,000	コピー用紙 等
支払手数料	100,000	21,000	79,000	振込手数料、証明書発行手数料 等
租税公課	100,000	100,000	0	
支払報酬料	800,000	0	800,000	日当、執筆料 等
雑費	1,000,000	300,000	700,000	Web会議機材 等
予備費	2,000,000	5,000,000	△ 3,000,000	
次年度繰越収支差額	5,722,646	11,208,799		
支出合計	49,072,646	63,279,799	△ 14,207,153	

上記の通り、提案いたします。

2020年10月1日